

ガイアF1パイル工法

ガイアF1パイル工法協会

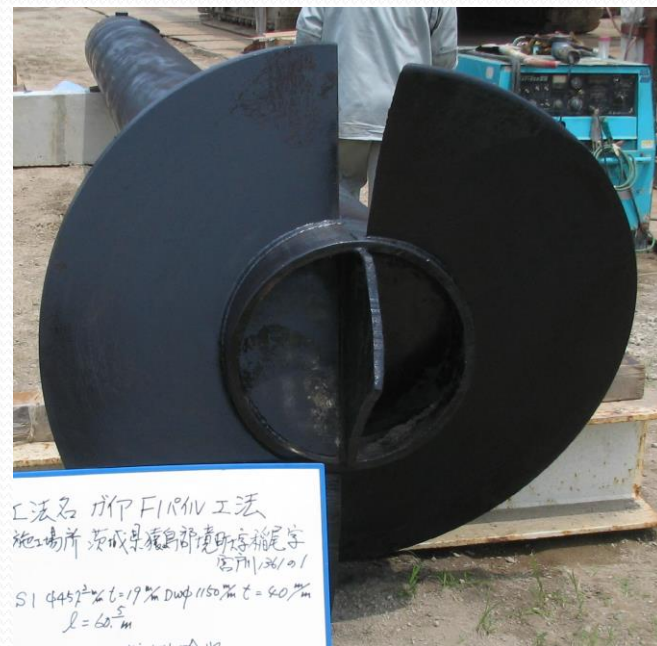
工法の概要

本工法は、切り欠きを施した鋼管に2枚の半円形鋼板の羽根と掘削刃を鋼管に溶接接合したものを回転させることによって地盤中に貫入させ、これを杭として利用する技術である。



ガイアF1パイプ認定

- 国土交通大臣認定 TACP-0481 TACP-0482
- 建築技術性能証明(一般財団法人日本建築センター)
- 引き抜き方向支持力(一般財団法人日本建築センター)
- 建築技術審査証明(一般土木工法)(一般財団法人国土技術研究センター)



ガイアF1工法 「建築技術性能証明」

1.性能証明機関

一般財団法人日本建築センター

2.試験方法

標準貫入試験

3.支持地盤・先端換算N値

砂質土地盤(礫質土地盤を含む)・粘性土地盤
(杭周面地盤:砂質土、粘性土地盤)

換算N値=5~60

杭先端支持力係数 α :270

砂質地盤における杭周面摩擦力係数 β :0.7

粘土質地盤における杭周面摩擦力係数 γ :0.2

4.適用鋼管軸径・拡翼径・最大施工深度

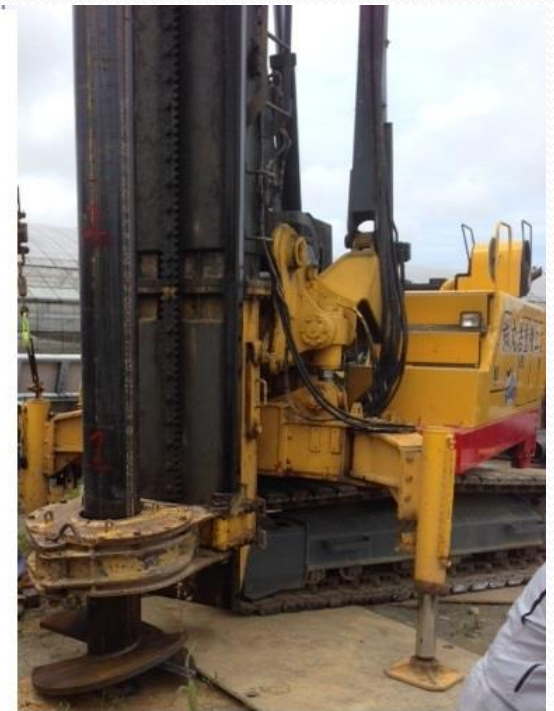
軸径: ϕ 101.6mm~ ϕ 457.2mm

拡翼径:200mm~1150mm

施工深度:最大59.4m(軸部径130D以下)

5.適用建築物

各階の床面積の合計が50,000 m^2 以下



ガイアF1工法 「大臣認定」

- 適用範囲

- 1) 基礎ぐいの先端付近の地盤の種類

- 基礎ぐいの先端付近の地盤は砂質地盤(礫質地盤を含む)及び粘性土地盤とする。(※大臣認定番号は、土質ごとに異なる。)

- 2) 最大施工深さ

- 最大施工深さは基礎ぐい本体のぐい径ごとにくい施工地盤面から130D (D:軸部のぐい径)以下とする。

- 3) 適用する建築物の規模

- 床面積の合計が50,000m²以下の建築物に適用する。

性能評価申請書

平成26年8月 日

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松野 仁 様

申請者

会社名 株式会社丸滑重機工業
代表者名 代表取締役 北 澤 俊 浩 郎
所在地 〒400-0214 静岡県浜松市東区堀川1-1-1
電話 TEL (053) 444-1135

建築基準法

下記について、建築基準法施行令第1条の3第1項第1号ロ(2)の規定に基づく
(建築基準法施行規則)
認定に係わる性能評価を受けたもので、次のとおり申請します。
申請にあたっては、一般財団法人日本建築センター性能評価業務約款及び同規程を遵守し
ます。また、この申請書及び添付図書に記載の事項は、専断に相違ありません。

記

Table with 6 columns: 1. コンクリート構造, 2. 鋼構造, 3. 基礎, 4. 電気プログラム, 5. 鋼骨造, 6. 特定天井. Includes details for 'ガイアF1 パイル工法' and company information for '株式会社 丸滑重機工業'.

Table with 3 columns: 手数料請求先会社名 (株式会社 丸滑重機工業), 手数料額 (非課税), 備考.

Table with 2 columns: 手数料請求書送付先, 備考.

Table with 2 columns: 報告委員会発議年月日 (平成 26 年 8 月 日), 確認検査機関 (一財)日本建築センター.

(注意) ①申請者が法人である場合は、代表権を有する代表者の役職(登記上の正式な名称)及び氏名を記載してください。②申請者(法人の代表者)の氏名を任意する場合は、押印を省略できます。③申請者、建築先親及び清水通商付先欄に記載された法人情報は本申請と申請書からお知らせ以外に使用しません。④空白のある欄は、当該項目が使用しますので、何も記載しないでください。⑤未申請に係る建築確認を当該申請に申請した場合、性能評価と確認検査の申請処理を併行して進めるためのものです。⑥掲載写真については、別冊「性能評価(認定)申請用一覧の掲載のお問い合わせください。

性能評価申請書

平成26年8月 日

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松野 仁 様

申請者

会社名 株式会社ガイアF1
代表者名 代表取締役 白井 毅 雄
所在地 〒400-0202 名古屋市中区金山一丁目4番4号
第9タツミビル北棟301号
電話 (052) 289-1190

建築基準法

下記について、建築基準法施行令第1条の3第1項第1号ロ(2)の規定に基づく
(建築基準法施行規則)
認定に係わる性能評価を受けたもので、次のとおり申請します。
申請にあたっては、一般財団法人日本建築センター性能評価業務約款及び同規程を遵守し
ます。また、この申請書及び添付図書に記載の事項は、専断に相違ありません。

記

Table with 6 columns: 1. コンクリート構造, 2. 鋼構造, 3. 基礎, 4. 電気プログラム, 5. 鋼骨造, 6. 特定天井. Includes details for 'ガイアF1 パイル工法' and company information for '株式会社 ガイアF1'.

Table with 3 columns: 手数料請求先会社名 (株式会社 ガイアF1), 手数料額 (非課税), 備考.

Table with 2 columns: 手数料請求書送付先, 備考.

Table with 2 columns: 報告委員会発議年月日 (平成 26 年 8 月 日), 確認検査機関 (一財)日本建築センター.

(注意) ①申請者が法人である場合は、代表権を有する代表者の役職(登記上の正式な名称)及び氏名を記載してください。②申請者(法人の代表者)の氏名を任意する場合は、押印を省略できます。③申請者、建築先親及び清水通商付先欄に記載された法人情報は本申請と申請書からお知らせ以外に使用しません。④空白のある欄は、当該項目が使用しますので、何も記載しないでください。⑤未申請に係る建築確認を当該申請に申請した場合、性能評価と確認検査の申請処理を併行して進めるためのものです。⑥掲載写真については、別冊「性能評価(認定)申請用一覧の掲載のお問い合わせください。

性能評価申請書

平成26年8月 日

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松野 仁 様

申請者

会社名 株式会社 丸沼重機工業
代表者名 代表取締役 比 島 浩 郎
所在地 〒104-8544 東京都中央区銀座6-1-10
電話 TEL. 03-3571-4387

建築基準法

下記について、建築基準法施行令第1条の3第1項 第1号ロ(2)の規定に基づく
(建築基準法施行規則)

認定に係わる性能評価を受けたいので、次のとおり申請します。
申請にあたっては、一般財団法人日本建築センター性能評価業務約款及び同規程を遵守し
ます。また、この申請書及び添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

Application form for performance evaluation. Includes sections for: 1. 申請区分 (Application Category), 2. 申請内容 (Application Content), 3. 申請者 (Applicant), 4. 手数料請求先 (Fee Requester), 5. 報告委員会開催年月日 (Reporting Committee Meeting Date).

【注意】①申請者が法人である場合は、代表権を有する代表者の役職（登記上の正式な名称）及び氏名を記載してください。
②申請者（法人の代表者）の氏名を自署する場合は、印印を捺印できます。
③申請者様、連絡先欄及び印書送付先欄に記載された個人情報や本業務と関係のないお知れ以外に使用しません。
④捺印のある欄は、当該欄が使用しますので、加不記載しないでください。
※本申請に係る建築確認を申請時に申請併合、性能評価と確認検査の事務処理を併行して進めるためのものです。
※掲載内容については、別添「性能評価（認定）完了報告一覧の掲載のご案内」をご覧ください。

性能評価申請書

平成26年8月 日

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松野 仁 様

申請者

会社名 株式会社 ガイア F 1
代表者名 代表取締役 白 井 毅 雄
所在地 〒100-0122 東京都中央区金山一丁目4番4号
第9タワミビル北棟301号
電話 (03)2349-1190



建築基準法

下記について、建築基準法施行令第1条の3第1項 第1号ロ(2)の規定に基づく
(建築基準法施行規則)

認定に係わる性能評価を受けたいので、次のとおり申請します。
申請にあたっては、一般財団法人日本建築センター性能評価業務約款及び同規程を遵守し
ます。また、この申請書及び添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

Application form for performance evaluation. Includes sections for: 1. 申請区分 (Application Category), 2. 申請内容 (Application Content), 3. 申請者 (Applicant), 4. 手数料請求先 (Fee Requester), 5. 報告委員会開催年月日 (Reporting Committee Meeting Date).

【注意】①申請者が法人である場合は、代表権を有する代表者の役職（登記上の正式な名称）及び氏名を記載してください。
②申請者（法人の代表者）の氏名を自署する場合は、印印を捺印できます。
③申請者様、連絡先欄及び印書送付先欄に記載された個人情報や本業務と関係のないお知れ以外に使用しません。
④捺印のある欄は、当該欄が使用しますので、加不記載しないでください。
※本申請に係る建築確認を申請時に申請併合、性能評価と確認検査の事務処理を併行して進めるためのものです。
※掲載内容については、別添「性能評価（認定）完了報告一覧の掲載のご案内」をご覧ください。

軸徑 (mm)	拡翼徑 (mm)	有効断面積 (m ²)	N値											
			5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
101.6	200	0.018	8	16	24	32	41	49	57	65	73	81	89	97
101.6	250	0.026	12	23	35	47	59	70	82	94	105	117	129	140
101.6	300	0.035	16	32	47	63	79	95	110	126	142	158	173	189
114.3	250	0.027	12	24	36	49	61	73	85	97	109	122	134	146
114.3	300	0.036	16	32	49	65	81	97	113	130	146	162	178	194
114.3	350	0.047	21	42	63	85	106	127	148	169	190	212	233	254
139.8	300	0.039	18	35	53	70	88	105	123	140	158	176	193	211
139.8	350	0.050	23	45	68	90	113	135	158	180	203	225	248	270
139.8	400	0.063	28	57	85	113	142	170	198	227	255	284	312	340
165.2	350	0.054	24	49	73	97	122	146	170	194	219	243	267	292
165.2	400	0.066	30	59	89	119	149	178	208	238	267	297	327	356
165.2	450	0.081	36	73	109	146	182	219	255	292	328	365	401	437
165.2	500	0.097	44	87	131	175	218	262	306	349	393	437	480	524
190.7	400	0.070	32	63	95	126	158	189	221	252	284	315	347	378
190.7	450	0.085	38	77	115	153	191	230	268	306	344	383	421	459
190.7	500	0.101	45	91	136	182	227	273	318	364	409	455	500	545
190.7	550	0.118	53	106	159	212	266	319	372	425	478	531	584	637
216.3	450	0.089	40	80	120	160	200	240	280	320	360	401	441	481
216.3	500	0.105	47	95	142	189	236	284	331	378	425	473	520	567
216.3	550	0.123	55	111	166	221	277	332	387	443	498	554	609	664
216.3	600	0.142	64	128	192	256	320	383	447	511	575	639	703	767
216.3	650	0.164	74	148	221	295	369	443	517	590	664	738	812	886
267.4	500	0.116	52	104	157	209	261	313	365	418	470	522	574	626
267.4	550	0.134	60	121	181	241	302	362	422	482	543	603	663	724
267.4	600	0.154	69	139	208	277	347	416	485	554	624	693	762	832
267.4	650	0.175	79	158	236	315	394	473	551	630	709	788	866	945
267.4	700	0.197	89	177	266	355	443	532	621	709	798	887	975	1064
267.4	750	0.222	100	200	300	400	500	599	699	799	899	999	1099	1199
267.4	800	0.248	112	223	335	446	558	670	781	893	1004	1116	1228	1339
318.5	600	0.167	75	150	225	301	376	451	526	601	676	752	827	902

軸径 (mm)	拡径 (mm)	有効断面積 (㎡)	N値											
			5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
318.5	650	0.188	85	169	254	338	423	508	592	677	761	846	931	1015
318.5	700	0.211	95	190	285	380	475	570	665	760	855	950	1044	1139
318.5	750	0.235	106	212	317	423	529	635	740	846	952	1058	1163	1269
318.5	800	0.261	117	235	352	470	587	705	822	940	1057	1175	1292	1409
355.6	650	0.199	90	179	269	358	448	537	627	716	806	896	985	1075
355.6	700	0.222	100	200	300	400	500	599	699	799	899	999	1099	1199
355.6	750	0.246	111	221	332	443	554	664	775	886	996	1107	1218	1328
355.6	800	0.273	123	246	369	491	614	737	860	983	1106	1229	1351	1474
355.6	850	0.300	135	270	405	540	675	810	945	1080	1215	1350	1485	1620
355.6	900	0.330	149	297	446	594	743	891	1040	1188	1337	1485	1634	1782
406.4	700	0.239	108	215	323	430	538	645	753	860	968	1076	1183	1291
406.4	750	0.264	119	238	356	475	594	713	832	950	1069	1188	1307	1426
406.4	800	0.290	131	261	392	522	653	783	914	1044	1175	1305	1436	1566
406.4	850	0.318	143	286	429	572	716	859	1002	1145	1288	1431	1574	1717
406.4	900	0.347	156	312	468	625	781	937	1093	1249	1405	1562	1718	1874
406.4	950	0.379	171	341	512	682	853	1023	1194	1364	1535	1706	1876	2047
406.4	1000	0.411	185	370	555	740	925	1110	1295	1480	1665	1850	2034	2219
457.2	750	0.283	127	255	382	509	637	764	891	1019	1146	1274	1401	1528
457.2	800	0.310	140	279	419	558	698	837	977	1116	1256	1395	1535	1674
457.2	850	0.337	152	303	455	607	758	910	1062	1213	1365	1517	1668	1820
457.2	900	0.367	165	330	495	661	826	991	1156	1321	1486	1652	1817	1982
457.2	950	0.398	179	358	537	716	896	1075	1254	1433	1612	1791	1970	2149
457.2	1000	0.431	194	388	582	776	970	1164	1358	1552	1746	1940	2133	2327
457.2	1050	0.466	210	419	629	839	1049	1258	1468	1678	1887	2097	2307	2516
457.2	1100	0.502	226	452	678	904	1130	1355	1581	1807	2033	2259	2485	2711
457.2	1150	0.540	243	486	729	972	1215	1458	1701	1944	2187	2430	2673	2916



認 定 書

国住指第 598-1 号
平成 27 年 6 月 26 日

株式会社ガイア F1
代表取締役 白井 毅雄 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行規則第 1 条の 3 第 1 項の表 3 の各項（基礎ぐいの許容支持力の算出方法に係る部分に限る。）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
TACP-0481
2. 認定をした構造方法等の名称
ガイア F1 パイル工法（先端地盤：粘土質地盤）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添のとおり

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

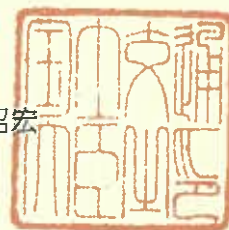


認 定 書

国住指第 599-1 号
平年 27 年 6 月 26 日

株式会社ガイアF1
代表取締役 白井 毅雄 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行規則第 1 条の 3 第 1 項の表 3 の各項（基礎ぐいの許容支持力の算出方法に係る部分に限る。）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
TACP-0482
2. 認定をした構造方法等の名称
ガイアF1パイル工法（先端地盤：砂質地盤（礫質地盤を含む））
3. 認定をした構造方法等の内容
別添のとおり

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。